



～令和五年新年会長挨拶～



日本倶楽部会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。お元気な皆様とこうして晴れやかにお目にかかれることはこの上ない喜びであります。皆様のご出席を心から歓迎いたします。

所で、四年目に入った新型コロナ日本倶楽部会長井嶋一友 ナ感染症対策は、感染者数が高止まりしているにも係わらず、社会経済活動の活性化に重点をおいた「ウィズ・コロナ」の日常生活に移って参りました。ワクチン接種の普及や耐性保有者の増加に伴う効果等も考えられますが、私は、何よりも日本人のマスク着用率の高さが今日の状況をもたらしているものと考えております。日本倶楽部の会員の皆様には特に意識を高く持っていただき、マスク着用を中心とした倶楽部のルールをしっかりと守って頂きました結果、当倶楽部からの感染発生は昨年もゼロで終わることが出来ました。ご協力を感謝いたしますとともに、本年も引き続き当倶楽部で行いますコロナルールにご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私は、昨年の年頭挨拶の際に、コロナ禍で痛んだ倶楽部の諸活動を立て直し、一段の活性化を進めると申し上げましたが、関係委員会の皆様のご努力により、昨年度は、特に講演会の活性化が一段と進みました。茶道の千宗室大宗匠を始め、世界的なオルガン奏者やホルン奏者、ベストセラーを連発される高齢者医療の権威など、多彩な分野のオーソリティーが次々に登壇され、当倶楽部の講演会の幅の広さを遺憾なく発揮いたしました。また、ITを活用したオンライン講演会の導入により会場外での視聴を可能にし、参加者の大幅増加をもたらしました。さらに、会員増強特別委員会を中心とした入会勧誘活動が実を結び、新入会員の数が一昨年に引き続き昨年度も二十人の大台を越える見込みとなり、新入会員減少傾向に歯止めをかけることができました。このような努力が影響して、各委

員会、部会等の活動も一段と活発化しました結果、私は、最近日本倶楽部が一段と明るく活力ある組織に変貌しつつあると感じております。本年度も引き続きこのような課題に取り組み、一層の充実、発展を求めて活動して参りたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

もう一つの懸案であります会館建替問題であります。昨年六月の会員総会で皆様の御承認をいただきましたように、三菱地所に協力して当ビルの建て替えを実施し、建て替え後の新しい国際ビルに居を構えて伝統ある我が日本倶楽部の活動を安定的に継続するとの基本的合意を締結いたしました。本年はその実施に向けた細部の詰めや契約書等の作成など重要な課題が山積いたしております。従来この課題に対応する部署として、「会館建替問題特別委員会」を理事会の下に設けておりましたが、今後は、更に、その実施部隊として、将来新しい国際ビルで活動する世代の方々を中心とした十一人による「会館建替推進委員会」を立ち上げました。日本倶楽部会員の知力能力を結集した総力でこの困難な事業を成し遂げるための仕組みであります。会員の皆様には今後とも建替問題推進にご理解、ご協力を賜りますと共に、適時、適切にご意見を委員会にお寄せいただきますようお願い申し上げます。

本日は、ウィズ・コロナ禍の新年午餐会として、人数制限を撤廃し、アルコール類も提供して賑やかに行うことといたしております。また、食事中、福井史枝会員に新年らしい曲目を選んでピアノ演奏をしていただきますほか、脊山洋右会員から貴重な闘病体験談をお聞かせいただくこととしております。時間の許す限り午餐会をお楽しみいただきますようお願いし、令和五年年頭のご挨拶といたします。

令和五年一月十三日

日本倶楽部会長 井嶋一友

～コロナ感染症問題への対応など（お知らせ）～

コロナ感染症は発症以来3年が経過しましたが、感染者数はなお高止まり、死亡者の数は増加するなど、厳しい状況が続いています。当倶楽部の運営につきましても、最大限注意深く対応しておりますが、幸い会員の皆様のおかげで、当倶楽部がクラスターとなるなどの事態は避けられています。引き続き感染拡大防止のため、ご協力をお願いいたします。

- ・入館時の検温、換気、食堂のパネル等は続けます。
 - ・会員の皆様には、アルコール消毒、館内でのマスク着用よろしくお願ひします。
 - ・2月以降、定例の午餐会は、人数制限なしとします（食事の準備のため、予約をお願いします。）。
 - ・講演会は引き続きディスタンス確保のうえ人数制限なし、Zoomによるオンライン参加は可とします。
 - ・会員作品展（3月2日～4日）は通常通り開催します。作品展後の会員懇親会（立食）はコロナ感染の状況を見ながら検討させていただきます。
- ご自愛のほどよろしくお願い申し上げます。